



広報まちづくりかなうら

第23号 令和6年5月1日 金浦地区まちづくり自治協議会広報委員会

金浦地区まちづくり自治協議会の「環境部会」では、金浦中学校の皆様と協働して、「ずっと すみたい きれいなまち 金浦に」という熱い思いを込めて、大きな「金浦まちづくり啓発看板」を制作いたしました。

金浦中学校では、2020年からSDGs (Sustainable Development Goals) を学校教育に取り入れ、総合的な学習（探求）の時間を中心に、様々な方法で学びを深めておられます。*SDGs :「エスティージーズ」と読み、「持続可能な開発目標」と訳されます。

こうした取り組みに共感し、金浦地区まちづくり自治協議会の「環境部会」では、地域の環境を改善する取り組みのひとつとして、金浦中学校の美術工芸部の生徒の皆様に、啓発看板の制作を依頼しました。

啓発看板は、半年の制作期間を経て、3月15日、金浦中学校美術工芸部の皆様と金浦地区まちづくり自治協議会のメンバーにより、金浦中学校グラウンドのフェンスに設置いたしました。



金浦中学校美術工芸部の皆様の最高傑作です!!!

◎金浦中学校美術工芸部の皆様の思い

美しい金浦が後世まで語り継がれ、これからも伝統行事が大切にされるように、この土地に住んでいる私たち自身が、地域に誇りをもち、郷土を大切にできるようにと思い制作しました。

また、啓発看板を通じて、地域の方だけでなく、他の地域から金浦を訪れた方にも、金浦の良さや、郷土を大切に思う気持ちが伝わっていってほしいという思いを込めました。大きな作品をつくるのは大変でしたが、仲間と協力し、時間をかけてデザインや配色を考え、初めて使う画材や描き方で制作をし、地域に残る作品を作り上げることができて、とてもうれしかったです。

金浦まちづくり啓発看板制作ものがたり 一金浦中学校一

金浦中学校の皆様に、「金浦まちづくり啓発看板制作ものがたり 卷の1～6」を作っていただきましたので、御紹介させていただきます。

卷の1 「総合的な学習の時間」と「SDGs」

金浦中学校では、「総合的な学習の時間」に自分たちが生活している地域に奉仕する心や、地域で働く人々の仕事に対する姿勢や願いを知り、自己の将来の生き方を考えること、さらに地域に貢献できることを企画・実施し、社会参画に向けた実践力を養うことを目標に、生徒が自ら課題を探し、調べ、主体的に学ぶ活動を行っています。

自分たちの地域の抱える現代の課題に向き合い、持続可能な金浦地区を目指すため、学習テーマを「SDGs」としました。

卷の2 なぜ「金浦まちづくり啓発看板」を制作しようと思ったのか

「総合的な学習の時間」に、住み続けられるまちづくりをテーマに、自分たちのまちの実態や課題について調べ、このまちを住み続けられるまちにしていくために自分たちに何ができるのかを考えました。考えのひとつに、ポイ捨てや海のゴミ問題に対し、啓発看板を設置するという案がありました。「総合的な学習の時間」の中では、時間や資金の制約があり、実際に形にすることが難しかったのですが、金浦地区まちづくり自治協議会から、金浦中学校グラウンドのフェンスに設置していた古い啓発看板を新しく描きなおしてほしいという依頼を受け、金浦中学校美術工芸部が制作することになりました。



金浦中学校にあった古い啓発看板

卷の3 「金浦まちづくり啓発看板」に込めた思い

1、2年生で意見を出し合い、「ポイ捨てが減ってきれいなまちになってほしい」という思いを込めようという案がまとまりました。

その思いを具体化するため、2年生の女子生徒が、「金浦の象徴である“ひったか”と、私たちの美しい金浦を次の世代につないでいく趣旨から、ゴミのポイ捨て禁止をモチーフにする原案を描きました。



「金浦まちづくり啓発看板」の原案

巻の4 「下地づくり」と「下書き」



下地づくり アルミ複合板に紙やすりをかけ、下地剤をつけて絵の具がつきやすくします。



下書き プロジェクターで原案を板に映し、鉛筆でなぞります。

巻の5 「彩色」と「文字入れ」



彩色 耐水性のペイントで色を塗ります。



文字入れ 色を塗った後にカーボン紙で文字を入れ、細い筆で丁寧に文字を塗ります。

巻の6 「仕上げ」と「設置」



仕上げ 雨や汚れを防ぐため、コート剤を塗ります。



設置 まち協と中学校で協働して取り付けました。



感謝!!! 金浦中学校の皆様 ありがとうございました。



まち協 topic No.1

“金浦まちづくり啓発看板”制作に当たっての苦労話

- ・今回のテーマとして紹介いたしました「金浦まちづくり啓発看板」の制作を担当していただきました金浦中学校の皆様から、「苦労話」をお聞かせいただきました。
 - ・大きな板に下地をつくるとき、巨大な看板にやすりやスプレーをかけるのが**大変**だった。
 - ・下絵を描くとき、プロジェクターに映して細かい線を描くのが**大変**だった。
 - ・色を塗るとき、「ひったか」が光っているように、背景の暗い山から浮き出るようにすることが**大変**だった。
 - ・文字を描くとき、細い筆で小さい文字を一つ一つ同じ幅の線で描くのが**大変**だった。



仕上げが大切です。



大変ありがとうございました。

- ・「大変」という言葉が4回も出てきます。とても「大変」だったのですね！金浦中学校の皆様、「大変」ありがとうございました。

まち協 topic No.2

金浦中学校生徒アンケートをもとにした道路点検整備

- ・金浦地区まちづくり自治協議会の「交通・防犯部会」では、金浦中学校の生徒の皆様からいただきました「SDGs安全アンケート調査」をもとに、通学路等の危険な場所の改善や点検整備を進めています。

【アンケート調査結果の主な内容】

- 〈鉄北〉・竜宮荘北のトンネルを過ぎたところの北側が暗く改善してほしい。
 - ・県道沿いの金谷薬局南側の側溝に蓋を付けてほしい。
 - 〈吉浜〉・吉浜ぬま道への入口のT字路付近にカーブミラーを付けてほしい。
 - ・農免道を横断して金浦中学校に入る信号機が見えにくい。
 - 〈旭が丘〉・菅原神社の横から旭が丘への道の木が茂って外灯を塞いでいる。
 - ・旭が丘集会所の横の坂にカーブミラーを付けてほしい。
- ・対応結果は、秋頃発行予定の本誌で詳しくご紹介させていただく予定です。

編集後記

今回の第23号は、金浦中学校と環境部会が力を合わせた「金浦まちづくり啓発看板」を紹介しています。中学校の皆様の「ずっとすみたいきれいなまち金浦に」という思いが込められた最高傑作です。ありがとうございました。